

文化芸術活動基盤強化基金 クリエイター等育成支援（コンテンツ制作・発信を支える中核的専門人材育成・確保等）

団体名	一般財団法人 出版文化産業振興財団
プロジェクト名	マンガ分野等における翻訳者育成・確保プロジェクト：Japan in Translation Initiative

基本情報

対象分野	マンガ	対象となる職種	翻訳者／国際的なブックフェアのプロデューサー
------	-----	---------	------------------------

プロジェクトの概要（案）

- マンガ分野を中心として、文芸書や児童書の翻訳も視野に入れた翻訳者の育成とネットワーキング＆マッチングを実践する。
- 翻訳者の育成では、対象のレベルに合わせた複数コースの設置や翻訳OJT、ピッチのトレーニング、実践ワークショップなどを行う。
- TOKYO INTERNATIONAL RIGHTS MEETING (TIRM) や国際的なブックフェアの機会を活かし、翻訳者と出版社とのマッチングの場を設ける。
- 更に上記と連携して、国際的なブックフェアの企画・管理・運営が出来るプロデューサーの育成にも取り組んでいく。

具体的な人材ニーズ、またはニーズが生じる見込み



ロンドンブックフェア

- 世界中の日本語翻訳者が、日本の出版社や著者とコミュニケーションが取れる場を求めている。
- 日本の出版社のライツ担当が集まる会議では、優秀な翻訳者の不足と知り合う場が少ないことが課題とされている。

- 優秀な翻訳者によるサンプル翻訳やピッチは翻訳出版に繋がる可能性が高いと証明されている。
- 今後、国際的なブックフェアにおいて、日本のブースの出展が増加していくため、世界に誇れるブースの企画・運営が出来る人材が必要。

期待される成果や波及効果

- 優秀な翻訳者の育成はもとより、世界中の日本語から多言語の翻訳者のネットワークづくりと産業界とのマッチングに力をいれるため、即戦力となる人材も多く発見でき、大きな成果が見込まれる。
- 優秀な日→英翻訳者が多く育成されれば、翻訳出版のスピードが上がり、日本の作品の多言語への翻訳も期待出来る。
- 国際的なブックフェアのプロデューサー育成では、必要な専門分野の知識を持つメンバーをチームとして集め、実践的なOJTを通して日本の行うべき具体的なブックフェアの提案が出来るようにする。

人材の育成・確保のための持続的な基盤の構築イメージ

- 当プロジェクトでは、Ⅰ．育成、Ⅱ．ネットワーキング＋マッチング（確保）の事業を3年間を3期に分けて同時に進める。
- ネットワーキング＋マッチングは、当財団主催で継続的に行われているTIRMをベースに定期的に行われる国際的なブックフェアでも行う。
- 事業終了後においても、当財団の事業として上記で構築した優秀な翻訳者のネットワークを活かし、国内外の出版社と継続的なマッチングを行い、今後の日本の出版文化のグローバル展開に不可欠な事業として成長を目指す。



TIRM（日本）

目標達成までのロードマップ（案）

1年目

2年目

3年目

【育成】

○12月までに育成プログラムの構築を実施

○1月から6ヶ月間、第1期開始

【ネットワーキング+マッチング】

○10月までに事業の告知とエントリーの受付を開始

○TIRMや国際的なブックフェアでエントリー促進とマッチングの実施

*プロデューサー育成も上記と連動して実施

【育成】

○7月から第2期を実施

○適時、著名翻訳者によるWSも開催

【ネットワーキング+マッチング】

○連携団体等協力によりエントリーを継続

○TIRMや国際的なブックフェアでエントリー促進とマッチングの継続

○国内での中間成果報告会を実施

*プロデューサー育成も上記と連動して実施

【育成】

○7月から第3期を実施

【ネットワーキング+マッチング】

○3月までエントリーを継続し、マッチングも複数回実施する

○国内外での成果報告会を実施

*プロデューサー育成は3年間継続して育成し、具体的な企画書の提出を実施

実施体制（案）

【育成（翻訳者／プロデューサー）】

日本映像翻訳アカデミー

育成プログラムの構築と運用

神田外語学院・大学

翻訳育成対象者の募集

イベント会社等

プロデューサー育成への協力



JPIC事務局

外部委託せず、マンガや文芸等の翻訳事業に知見を持つ職員が対応

中核的指導者

有名な日本語作品の翻訳経験を持つ翻訳者を起用、プログラム構築のサポートや特別講義を担当

指導者チーム

得意分野での育成についてサポート



【ネットワーキング+マッチング】

日本書籍出版協会

日本文藝家協会

映像産業振興機構

日本児童図書出版協会

日本国際児童図書評議会

上記団体には、ネットワーキング+マッチングだけでなく、育成についても協力を依頼する。